

3月うぶやま天文台星空情報 2

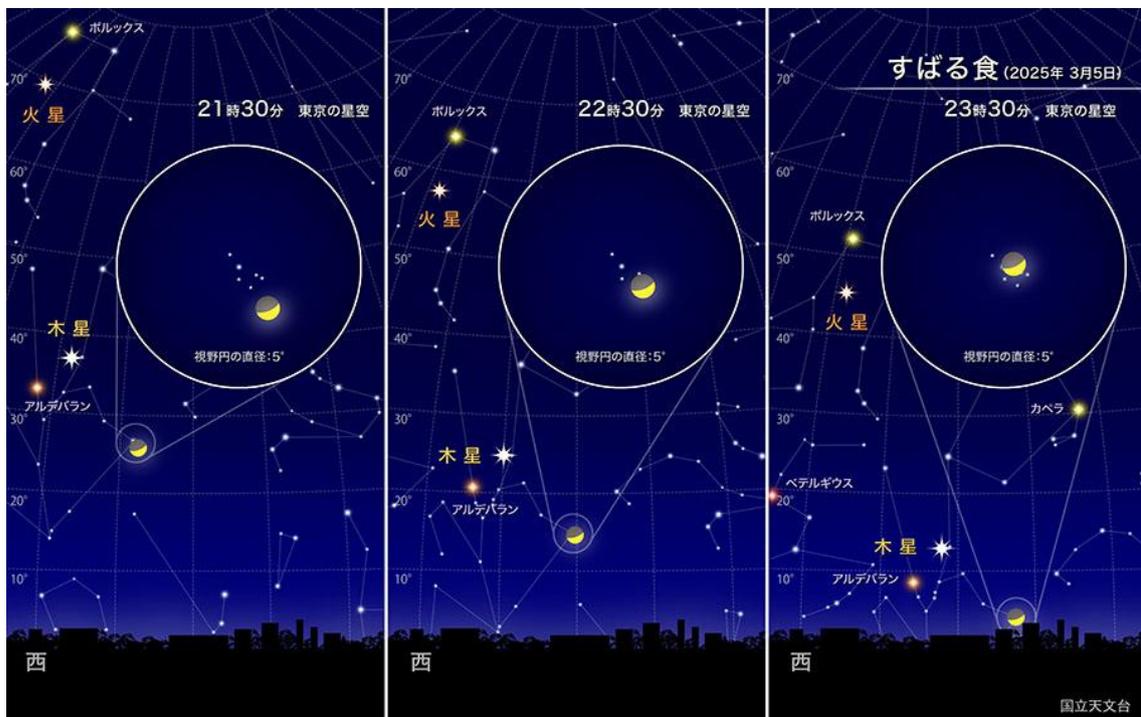


スバル食

天空が広がるうぶやまの高原は、陽が長くなり、暖かい風が吹き始め、春の訪れを感じさせます。宵の空には冬の星座が見え、それを追いかけるように春の星座が東から昇ってきます。

3月の星空情報第2弾は、スバル(プレアデス星団 M45)が月に隠されるスバル食です。スバルはおうし座にある散開星団で、肉眼でもぼんやりとその姿を探ることができます。3月5日の夜、西の空で月がスバルを隠す「スバル食」が見られます。双眼鏡があればより観察しやすいでしょう。

22時頃から、月齢5.5の月の暗縁(月の光っていない部分)に、スバルの星たちが隠されていく様子が分かります。この日、産山では0時すぎに月の入りになるため、ちょうど月の入り頃にはスバルの星々が月から出て、月が西の地平線に沈む様子が観察できます。双眼鏡や望遠鏡でその様子を追いかけ見るのも面白いかもしれません。



スバル食

国立天文台